

■ 掲示板

■ 第8回ドイツ・イノベーション・アワード「ゴットフリード・ワグネル賞2016」公募

対象分野：授賞対象となる研究分野は下記の4分野です。

1. マテリアル
2. 輸送システムと自動車
3. エネルギーとインダストリー
4. ライフサイエンスとヘルスケア

応募資格：日本の大学・研究機関に所属する45歳以下の若手研究者（応募締切日時点）

応募対象：応用志向型の研究で、現在進行中の研究、または過去2年以内に完了した研究成果

賞金：250万円（原則として授賞は各分野1件、計4件）

副賞：希望するドイツの大学・研究機関に最長2カ月間研究滞在するための助成金

応募方法：電子申請システムで受け付けます。詳細については、ホームページをご覧ください。

www.german-innovation-award.jp

応募締切：2016年1月12日（火）必着

審査方法：本賞の共催企業の技術専門家による予備審査の後、常任委員と専門委員から構成される選考委員会において、受賞者を決定します。

主催：ドイツ科学・イノベーションフォーラム東京、在日ドイツ商工会議所

共催：BASF ジャパン株式会社、バイエルホールディング株式会社、ポッシュ株式会社、コンチネンタルジャパン、エポニックジャパン株式会社、メルセデス・ベンツ日本株式会社/三菱ふ

そうトラック・バス株式会社/メルセデス・ベンツ・ファイナンス株式会社、メルク株式会社、シェフラー・ジャパン株式会社、シーメンス株式会社/シーメンス・ジャパン株式会社（アルファベット順）

特別協力：ドイツ学術交流会、ドイツ研究振興協会

協力：フラウンホーファー研究機構

後援：ドイツ外務省、ドイツ連邦教育研究省、国立研究開発法人科学技術振興機構、独立行政法人日本学術振興会

問い合わせ先：ドイツ・イノベーション・アワード事務局

ドイツ科学・イノベーションフォーラム東京

TEL：03-5276-8827 E-mail：info@german-innovation-award.jp

URL：www.german-innovation-award.jp

ドイツ・イノベーション・アワード「ゴットフリード・ワグネル賞」について：

本賞は、日本を研究開発の拠点として活動しているドイツのグローバル企業によるプロジェクトで、日本の若手研究者支援と科学技術振興、そして日独の産学連携ネットワーク構築を目的としています。

想像力と革新力に富み、明日の社会を形作ることに貢献する先駆的な研究を表彰します。

本賞は、日本に縁の深いドイツ人科学者ゴットフリード・ワグネルにちなんで名付けられました。ワグネルは1868年来日し、日本の科学や教育に多大な貢献をしました。

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 吾郷日出夫

渉外幹事 雨宮健太

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr286

Password: ngRm2wkz

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、[学会誌「放射光」のオンライン閲覧](#)をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、雨宮 (kenta.amemiya@kek.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、吾郷 (ago@spring8.or.jp) までお願いします。

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2015年 12/1-3	2015年真空・表面科学合同講演会 第35回 表面科学学術講演会・第56回真空に関する 連合講演会	つくば国際会議場	(公社)日本表面科学会, (一社)日本真 空学会 E-mail: taikai15@sssj.org	28・4
12/5-8	2015 Asian Crystallographic Association Meeting (AsCA 2015)	Science City, Kolkata	http://www.asca2015.org/	28・3
12/15-20	The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies (Pacifichem 2015)	Honolulu, Hawaii, USA	http://www.pacifichem.org/	28・3
2016年 1/25	光ビームプラットフォーム報告会	ソラシティカンファレン スセンター ホール West	光ビームプラットフォーム E-mail: contact@photonbeam.jp	28・6

■光ビームプラットフォーム報告会

光ビームプラットフォームは、平成25年に開始された文部科学省先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業に基づいて形成された、6放射光施設と2大型レーザー施設からなるネットワーク(※)であり、各施設が産学官のユーザーに向けて実施している共用事業の高度利用支援を推進しています。

この光ビームプラットフォームの活動状況について、実施機関の合同による報告会を2016年1月25日(月)に開催します。各機関の共用事業の代表的な成果事例を交え、3年間のプラットフォーム事業を俯瞰すると共に今後の方向性をご報告します。

プログラムや詳細に関しては光ビームプラットフォームにてご

確認ください。積極的なご参加をよろしく御願ひ致します。参加費は無料です。

主催：光ビームプラットフォーム

日時：2016年1月25日(月) 13:00-17:30

場所：ソラシティカンファレンスセンター ホール West

JR 御茶ノ水駅徒歩1分(東京都千代田区神田駿河台)

ホームページ：<http://photonbeam.jp/>

問合せ先：contact@photonbeam.jp

会場の席数に限りがあるため、事前登録を御願ひします。

※KEK PF(代表機関), SAGA-LS, 兵庫県立大ニューズバル, 大阪大学レーザー研, 立命館大SR, あいちSR, 東京理科大学 FEL-TUS, JASRI SPring-8(連携機関)